

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
中津市三保地区

平成23年 2月

大分県中津市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見		
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性			
指標1	交流センターのべ利用者数	人/年	5,676	11,750	11,725	確定 見込み	△	あり なし	●	12,264	H22年6月	○	-	<input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	利用者が2倍以上に増加しており、利用者の意見を反映した施設整備の効果が現れている。
指標2	隣保館の利用率の増	人/年	4,181	4,600	6,810	確定 見込み	○	あり なし	●	5,313	H22年6月	○	-	<input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	施設整備に併せて多様な行事を実施したことによる効果が現れている。
指標3	地区内の交通事故の減	%	60	40	27	確定 見込み	○	あり なし	●	-	H 年 月	-	-	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	安全な歩道整備の効果が、児童にも実感されている。
指標4	耐震化率の増	%	10	50	50	確定 見込み	○	あり なし	●	-	H 年 月	-	-	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	信頼性の高い避難場所が確保されたことにより、生活の安心感が向上している。
指標5						確定 見込み		あり なし			H 年 月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見	
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性		
その他の数値指標1					確定 見込み					H 年 月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標2					確定 見込み					H 年 月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3					確定 見込み					H 年 月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した 今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	施設(三保交流センター、隣保館)の利用促進	・三保交流センターの利用状況や満足度を確保するためアンケート調査を実施	・施設利用者の居住地区や年代、ニーズなどが捕捉でき、効率的な事業実施や新規事業の開拓に繋がった。	引き続き施設の利用促進に取り組む。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	通学路の交通安全対策	地元の要望として県道沿いの狭隘な通学路の改善が提案された。	H22年度に県事業による道路拡幅が行われ、併せて歩道(通学路)の整備が実施された。	通学路の安全確保のため、「スクールガード」等の地元ボランティアによる交通安全活動が実施されている。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項